

分類【オーダーリングミスの可能性】



「配合剤への切り替え時は
用量の確認に注意！」

(左) エクメット配合錠 LD
(右) エクメット配合錠 HD

43 歳 男性 内分泌・糖尿病内科

処方内容 (疑義照会前)

クレストール錠 5 mg	1 錠	1 日 1 回	朝食後	42 日分
グリメピリド OD 錠 1 mg 「EMEC」	0.5 錠	1 日 1 回	朝食後	42 日分
エクメット配合錠 LD	2 錠	1 日 2 回	朝夕食後	42 日分

※前回処方

クレストール錠 5 mg	1 錠	1 日 1 回	朝食後	35 日分
グリメピリド OD 錠 1 mg 「EMEC」	0.5 錠	1 日 1 回	朝食後	35 日分
エクア錠 50 mg	2 錠	1 日 2 回	朝夕食後	35 日分
メトグルコ錠 500 mg	2 錠	1 日 2 回	朝夕食後	35 日分

発生時点：調剤時

情報源：薬歴

疑義が発生した理由

- 今回の処方より、エクア錠（一般名：ビルダグリプチン）とメトグルコ錠（一般名：メトホルミン塩酸塩）から、その配合剤であるエクメット配合錠（一般名：ビルダグリプチン／メトホルミン塩酸塩）へ変更となっていた。
- エクメット配合錠の添付文書の＜効能又は効果に関連する使用上の注意＞では、「本剤 LD（ビルダグリプチン／メトホルミン塩酸塩として 50 mg / 250 mg）については、原則として、既にビルダグリプチン 50 mg 1 日 2 回及びメトホルミン

塩酸塩 250 mg 1 日 2 回を併用し状態が安定している場合、あるいはビルダグリプチン 50 mg 1 日 2 回又はメトホルミン塩酸塩 250 mg 1 日 2 回の単剤の治療により効果不十分な場合に、使用を検討すること」とある。

□エクメット配合錠 LD は 1 錠中にビルダグリプチン 50 mg /メトホルミン塩酸塩 250 mg を含有、エクメット配合錠 HD は 1 錠中にビルダグリプチン 50 mg /メトホルミン塩酸塩 500 mg を含有している。

□処方通りとすると、メトホルミンとして 1 日当り 1000 mg から 500 mg へ用量減量となる。患者に確認したところ、「薬を一つにまとめることは聞いているが、減量するとは聞いていない」と聴取したため、疑義照会を行った。

疑義照会の会話例

薬剤師：お忙しいところ恐れ入ります。会営薬局の薬剤師、〇〇と申します。本日、処方せんを受け付けました△△様の処方内容について確認したいことがございますがよろしいでしょうか。
今回からエクメット配合錠へ切り替えとなっておりますが、エクメット配合錠 LD に含まれるメトホルミンの量は 1 錠当り 250 mg となります。添付文書上では、配合錠への切り替えは用量維持もしくは増量時となっております。前回の処方から減量ということになりますが、いかがでしょうか。



医師：用量は変更せずに配合錠へ切り替える予定でした。エクメット配合錠 HD であれば用量維持での切り替えとなりますか？

薬剤師：そうですね。エクメット配合錠 HD は 1 錠中にメトホルミン 500 mg を含有しているので、△△様の場合、用量維持となります。



医師：それでは、エクメット配合錠 HD 2 錠 2 ×朝夕食後 42 日分に変更してください。

薬剤師：わかりました。エクメット配合錠 HD 2 錠 2 ×朝夕食後 42 日分に変更ですね。
お忙しいところありがとうございました。失礼致します。



疑義照会後の処方

43 歳 男性 内分泌・糖尿病内科

処方内容 (疑義照会后)

クレストール錠 5 mg	1 錠	1 日 1 回	朝食後	42 日分
グリメピリド OD 錠 1 mg 「EMEC」	0.5 錠	1 日 1 回	朝食後	42 日分
エクメット配合錠 HD	2 錠	1 日 2 回	朝夕食後	42 日分

その他特記事項

配合錠へ変更するメリットとして、服用する錠剤の数を減らせるためアドヒアランス改善が見込める。逆にデメリットとしては、細かな用量調節ができないこと、さらに、副作用が発生した場合の原因薬剤の特定が難しいという点が挙げられる。

上でも示した通り、その用量で状態が安定している場合、もしくは効果不十分な場合に配合錠への切替えを検討するとされている。つまり、配合錠に切り替える際は、用量維持か増量する場合に使用されると考えられ、減量することは少ないのではないかと思われる。

ここ最近では多くの配合錠が発売されており、アドヒアランス向上を目的とした複数薬剤併用から配合錠へ切り替えが行われるケースが増えてくると予想されるため、注意が必要である。

以下、複数規格の存在する配合剤の例を示す。(2016年12月現在)
(商品名は当薬局で在庫している該当商品名を記載)

・糖尿病用剤

薬剤名	規格	商品名 (成分名) 1	用量 1	商品名 (成分名) 2	用量 2
エクメット	LD	メトグルコ (メトホルミン)	250 mg	エクア (ビルダグリプチン)	50 mg
	HD		500 mg		
ソニアス	LD	アクトス (ピオグリタゾン)	15 mg	アマリール (グリメピリド)	1 mg
	HD		30 mg		3 mg
メタクト	LD		15 mg	メトグルコ (メトホルミン)	500 mg
	HD		30 mg		
リオベル	LD		15 mg	ネシーナ (アログリプチン)	25 mg
	HD		30 mg		

・ 血圧降下剤

薬剤名	規格	商品名（成分名）1	用量1	商品名（成分名）2	用量2	
ザクラス	LD	アジルバ (アジルサルタン)	20 mg	ノルバスク/アムロジン (アムロジピン)	2.5 mg	
	HD				5 mg	
アイミクス	LD	イルベタン/アバプロ (イルベサルタン)	100 mg		5 mg	
	HD				10 mg	
ユニシア	LD	プロプレス (カンデサルタン)	8 mg		2.5 mg	
	HD				5 mg	
ミカムロ	AP	ミカルデイス (テルミサルタン)	40 mg		5 mg	
	BP		80 mg			
レザルタス	LD	オルメテック (オルメサルタン)	10 mg		カルブロック (アゼルニジピン)	8 mg
	HD		20 mg			16 mg
イルトラ	LD	イルベタン/アバプロ (イルベサルタン)	100 mg	フルイトラン (トリクロルメチアジド)	1 mg	
	HD		200 mg			
コディオ	MD	ディオバン (バルサルタン)	80 mg	ヒドロクロロチアジド	6.25 mg	
	EX				12.5 mg	
プレミネント	LD	ニューロタン (ロサルタン)	50 mg		12.5 mg	
	HD		100 mg			
エカード	LD	プロプレス (カンデサルタン)	4 mg		6.25 mg	
	HD		8 mg			
ミコンビ	AP	ミカルデイス (テルミサルタン)	40 mg		12.5 mg	
	BP		80 mg			
カデュエット	1 番	ノルバスク/アムロジン (アムロジピン)	2.5 mg		リピトール (アトルバスタチン)	5 mg
	2 番					10 mg
	3 番		5 mg	5 mg		
	4 番			10 mg		

< 参考資料 >

- ・ エクメット配合錠添付文書
- ・ 医療用医薬品 情報検索 (PMDA ホームページ)